

三週間後の報告(七月二十七日)

『今日で三週間になります。その後、読むことが出来るようになりまし
た漢字は、昨日までに全部で十九字に増えました。“目、手、足、耳、犬、
猫、雨、鶏、舟、顔、苺、象、鳩、赤、水、猿、女、男、川”です。

この中で、愛子の好物の“毎”は、最初の一回で覚えて読むようになり
ました。

他に、一字“馬”を教えようと思って、二日続けてやりましたが、読める
ようになりませんでした。よく考えてみますと、メリーゴーラウンドで、お
もちゃの馬をよく見ているので、知っていると思っていたのですが、
実際の馬はまだ見たことがないのに気がつき、近くの競馬場の厩舎に
連れて行って、実際の馬を見せてやりました。すると、その大きいのと、
初めて見たために、驚いていました。

メリーゴーラウンドは非常に好きで、“馬”はすぐに覚えるだろうと思っ
たのですが、これは今まで“おうま”と言ったものを、ここで急に“うま”と
言わせるようにしたため、なかなか“うま”とは言えないようです。一週間
たった今でも、“うま”とは口から出て来ません。絵本の馬の絵を食事の
テーブルの横に貼って、“うま”と言えるように練習しています。

絵本の絵の所に、今まで教えてやった漢字を書き入れてやったり、ひ

らがなの文字板に漢字を貼りつけてやりましたら、“鶏”の字を見つけて、
“にわとり”という字だと家内に見せて言っていました。

やはり頭部損傷の関係で(天候の様子にも関係があるようです)、一
週間のうち、大体一日か二日は非常に頭の調子が良くて、二日くらい
良くない日のあるのを感じます。しかし、毎日一字ずつ覚えていくのを、
家内ともども非常に喜んでいきます。

将棋のお話をお伺いしてから、早速買い求め、長男と毎日やってい
ます。愛子は駒をますめに一つずつ並べたりして遊んでいます。

身体を丈夫にしてやることの大切さを痛切に感じましたので、夏休み
に入ってから、近くのプールへ連れて行って、水に入れたり出したり、
身体を干したりしています。昨年当時と比較して、皆のやっているの
を見て、すぐに真似るようになったのに気づきます。

浮き輪にとまって足をバタバタさせたり、自分で泳いだり、浮き輪の上
に寝て浮いたりして遊びます。

時々、近所の子供が家に遊びに来てくれますが、まだ一緒になって
遊ぶことができません。しかし、一緒に遊ぶ時間も少しずつ長くなって
いるようには感じます。その他、感情の面の発達してきていることに気
づきます。(以下略)』